

主義 信條 本紙は本社の私利にあらざりて社會共有の公的言論機關也...



創刊第五年を迎へて

われ等は茲に大正十五年の春を迎へた。然し今年の日陰に十日である...

新春

日記を綴りながら心静かに過去の一年を回顧すると...

一年回顧録

一〇活版所 市島範三 職員一同 新妻盛

田畑の地價は擡ぐ

全田畑買値及び収買額に依れば昨年未だに於ける耕地一反歩の買値は平均して...

謹賀新年

第貳拾四期 (大正拾四年下半年) 貸借対照表

Table with financial data including assets and liabilities for various departments like '飯田一二' and '中山雅司'.

Advertisement for various banks including '石城銀行組各', '磐城銀行', '農工銀行', and '四倉銀行'.

平三三丁目 松田勇次郎 住支店 本支店 東京市京橋區南傳馬町二丁目 福島縣石城郡平町字田中十三





種々の委員会
帝國議會の主要な仕事で
法律案の審議
法律案は前申した通り

常磐炭田埋藏炭量
今後八十年の壽命と
五億二千五百萬噸

常磐炭田埋藏炭量
今後八十年の壽命と
五億二千五百萬噸
日本石炭産出表
九州 二千五萬噸

石炭や石油
かなくれば
おのれから電氣を取る
清康潔白の武田精一氏
東部電力平糶所長の武田精一氏は

當り年でも
蠻寅さんの悲哀
「與黨では咆哮も出来ぬだらう」

當り年でも
蠻寅さんの悲哀
「與黨では咆哮も出来ぬだらう」
暴虎に馮河の難を如何にせん

親父がその寅も將來
目度く吉報を齎す様に
いつて寅吉とつけたんだ

謎の玉千代
色街秘話の一節
新年の御慶花柳界で特別

謎の玉千代
色街秘話の一節
新年の御慶花柳界で特別
なのは玉川(千代)であ

Table with columns for '全 國 勢 附' (National Trends) and '附 番 勢 附' (Regional Trends). It lists various regions and their corresponding data points.

平藝妓屋組合
電話 三六五番
謹告
新に雇入候社員御伺ひ致させ

松吉屋本店
石電 城話 二郡 平四 窪一 村番
常磐酒界ノ權威

川瀨炭礦常磐礦業所
石電 郡赤井村
平町三丁目

高橋龜松
有煙 各種石炭特約店
無煙
平町白銀町一番地
電話 六三八番

瓦トンメセ
明證校學業工等高臺仙
獨逸型全上
六圓五拾錢

大正電業社
電話 三五三番
電話 二〇四番

謹賀新年

印伴天 手拭 紋附 專業

直草野染工場

磐城平鎌田町 電話三四八番

東部電力株式會社

平營業所

電話七五番

磐城平 停車場前

旅館 住吉屋支店

酒井 清

電話一四九番

御料理仕出し

蒲鉾製造

太吉田屋蒲鉾店

鮮魚商

吉田喜一

平町中町新道通り

諸機械製作

武藏鐵工所

福島縣平町古鍛冶町二〇番地 電話五百十四番(電略ト)

久野 さく

平三丁目

磐城病院

市原 卯太郎 電話一四四番

ぬる湯温泉

腦病と眼病効著し 痲痺、痲痺、腫物、火傷、創傷、子宮病皮膚病等に好し 福島市より西南四里奥羽線磐城より二里 福島縣信夫郡水保村 館主 一階堂伊藏

東北の名湯

高湯温泉(岩代信夫郡) 王子湯旅館

福島より西四里奥羽線磐城より二里車馬の便あり 吾妻の山腹にありて眺望佳良なり 磐城は萬事に注意して寤も不眠なき様切切可憐を 本意とす

客室 羽前 五色温泉

山形縣板谷 奥羽線板谷驛より三十町以内 當温泉は浴用と内服用として効驗著し 當温泉は海抜三千尺眺望佳良空氣新鮮 當温泉は夏蚊帳を用ゐるの用なし

蒲鉾製造 磐城平町二丁目

仕出し 藤市

電話三百五番

諸印版彫刻

方圓堂印房

平町二丁目

映畫專門 平劇場

松田卯次朗

共保生命株式會社

仙臺支店 福島寬利 本社 東京市南區南橋町二丁目 支店 仙臺市南町二九番電話八三四 石城郡平町田中(事務所)

家具製造販賣

吉田材木店 家具部

平町搔槌小路 電話三五二番

メリヤス卸小賣商

山家重吉 店

平町一丁目 電話六〇五番

叮嚀 親切

鈴木活版所

平町長橋町六〇

活版 石版 各種印刷

會川活版所

福島縣平町四丁目一 農工銀行支店向

太陽生命保險株式會社

福島縣監督所 外務監督 長瀬卯太

本社 東京市京橋區南橋町二丁目 支店 仙臺市南町二九番 住所 福島縣石城郡平町字田中十三

恭賀新年

平町會議員一同

平町南町 福島毎日新聞

平販賣所 電話六三三番

遠藤帽子店

平町二丁目

護賀新 福島共榮無盡株式會社 平代理店 大谷保太郎

平町南町 電話三四三番

平材木商組合

平町料理屋組合

平町四丁目 百澤商店 電話十二番

平驛公認運送組合 常磐線 平驛前

の紙本

主義 信條

本紙は本社の私有的にあらざりて社會共有の公的言論機關也常紙面を開放して何人の爲めにも其利用を快諾し特に主として實業界の機關となり努めて實益を主眼とす本紙は絕對不可侵の權威を以て論議公正にして愚劣無價値の記事を採らざる磐城地方唯一の實業機關たるの本領を發揮す之本紙の使命也

謹賀新年

第貳拾四期 (大正拾四年下半年) 貸借對照表

護賀新